電子申請届出システムの活用事例：福島市

- 令和3年6月より福島県独自システムより電子申請の受付を開始し、令和5年10月より厚生労働省「電子申請届出システム」による受付を開始している。

令和3年6月

福島県独自システムより電子申請の受付を開始

- コロナ禍をきっかけに、従来の紙申請より、電子申請の受付を開始した。
- また **平行して申請届出事務のペーパーレス化**を行った。
→ 同時期に文書管理システムが導入され、**提出書類をすべて電子ファイルで審査・保管**（紙申請分はスキャン、電子申請分は印刷省略）

令和5年10月

厚生労働省「電子申請届出システム」への移行開始

- 厚生労働省のシステムの利用開始を受けて、第3期で切り替えた。
- 切り替え当初は電子申請件数の落ち込みが見られたものの、回復している。
- 介護事業所に対しては操作マニュアルの案内を案内を行った。**今までのシステムと変更届の付表の情報が異なるだけで、特別な準備は不要**であった。

令和7年度（予定）

厚生労働省「電子申請届出システム」への完全移行

- 今後、1年半の移行期間を経て、令和7年度から完全移行する予定である。